まちの話題をお寄せください!!
情報政策課 広報広聴係 ☎0952-75-2280

令和7年
市報たく
No. 767
5

まちの話題

もくじ

02 まちの話題
04 特集　防災情報
06 多久市からのお知らせ
15 あじさいへ行こう！
16 教育委員会だより
17 市長コラム
19 健康ノススメ
20 おたっしゃだより
22 まちのPickUPインフォメーション
26 Hi! POSE ほか

3月7日[Fri]

佐賀県PTA連合会からの寄附受納式

▲目録を掲げる馬場会長（左から3人目）と横尾市長（左から2人目）

佐賀県PTA連合会から410万円のご寄附をいただき、受納式を執り行いました。今回の寄附は、今年2月に多久市PTA連合会と多久市教育委員会が、児童・生徒の健全育成に関する協定を締結したことに伴い申し出いただいたものです。

受納式には佐賀県と多久市の両PTA連合会がご出席され、横尾俊彦市長、石田俊二教育長らが迎え、目録を受け取りました。

佐賀県PTA連合会の馬場将嘉会長は「多久市の教育ニーズに応じてご活用ください。PTA活動にも一層力を注ぎます」と挨拶され、横尾市長は「貴重なご寄附をありがとうございます。子どもたちのため、有効に活用いたします」と謝辞を述べました。

3月8日[Sat]~9日[Sun]

良いものたくさん！多久高マルシェ開催

▲大学生が見守るなか、高校生たちは明るく元気に接客しました

「多久高マルシェ ～高大連携で幸せたくさん(多久産)！～」が、SCOL CAFE（北多久町）で開かれました。これは、多久高校商業ビジネス系列の生徒が高大連携の教育プログラムを受講し、福岡大学商学部飛田ゼミナールの学生たちの助けを得ながら、販売に関して企画から仕入れ、接客まで行ったイベントです。

当日は野菜やびわ茶、岸川まんじゅう、スイーツなどが販売され、多久市ならではの品を買い求める人たちでにぎわいました。実行委員長の野中琴未さんは「販売のお願いで電話をしたり仕入れたり、良い経験ができました。多久市に多くの人が訪れ、活気づくきっかけになればうれしいです」と笑顔で話しました。

3月23日[Sun]

「こどもフェスティバル2025」大盛況

▲大人気のふわふわ遊具には順番待ちの長い列ができていました

「こどもフェスティバル2025」（主催：一般社団法人たく21）が多久市まちづくり交流センター「あいぱれっと」と佐賀県立産業技術学院、多久市児童センターあじさいの3か所を会場に開催されました。

消防車やパトカーなどの展示や遊具、スポーツクライミング・弓道の体験コーナーなどが設けられ、市内外から多くの来場者でにぎわいました。

市外から訪れた家族連れは「色々な体験ができて、子どもたちも大満足です。次回もぜひ参加したいです」と笑顔で話されました。

今月の論語

君子はその言の其の行いに　過ぐるを恥ず

君子恥其言而過其行。

出典…憲問第十四

君子は自分が言ったことが自分の行動に伴わなければ、恥ずかしいと思う。

今月の帰宅放送は、東原庠舎東部校9年の三ヶ島 昊希さんです。